

会 社 説 明 会

平成 1 7 年 1 2 月 6 日

七十七銀行

1 . 平成17年度中間決算

損益概況	1
主要勘定・利回・利鞘	2
与信費用および 金融再生法開示債権の状況	3

2 . 主要経営施策

営業力の強化	4
経営効率の改善	10
健全性の維持（自己資本）	11

3 . 平成17年度業績予想

損益	12
主要勘定・利回・利鞘	13

参考

中期経営計画の概要	14
-----------	----

付属資料のご案内

平成17年度中間決算説明資料
平成18年3月期中間決算短信
付表

資産自己査定状況
債務者区分の遷移状況
金融再生法開示債権の保全状況
宮城県内の企業倒産状況
オフバランス化の状況
法人取引のセグメント別推進状況
個人取引のセグメント別推進状況
有価証券の状況

調査月報（2005年11月号）
七十七の地域貢献

1. 平成17年度中間決算

損 益 概 況

77BANK

(単位：億円、%)

	16年中間期	17年中間期	前中間期比	
			増減額	増減率
業 務 粗 利 益	420	416	4	1.1
資 金 利 益	372	363	9	2.3
役 務 取 引 等 利 益	52	55	3	4.4
国 債 等 債 券 損 益	2	6	8	
経 費	281	281	0	
一般貸倒引当金繰入前業務純益	139	135	4	3.0
[コア業務純益]	[141]	[129]	[12]	[8.8]
一般貸倒引当金繰入額	(65) -	6	6	
業 務 純 益	139	141	2	1.3
臨 時 損 益	8	57	49	
株 式 等 関 係 損 益	2	0	2	
不 良 債 権 処 理 損 失	(60) 4	59	55	
経 常 利 益	131	84	47	35.7
特 別 利 益	10	0	10	
特 別 損 失	14	7	7	
法人税、住民税等(調整額含む)	53	32	21	
中 間 純 利 益	74	45	29	38.7
与 信 費 用	5	53	58	

資金利益

貸出金利回りの低下による
利息の減収を主因として減益

役務取引等利益

預り資産増強等の効果により
増加

コア業務純益

資金利益の減少等により
コア業務純益は減益

固定資産の減損損失額：7億円

前年のような多額の一般貸倒
引当金の取崩がなかったこと
から与信費用が増加

(注)16年中間期は、一般貸倒引当金取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回ったため、その差額を特別利益に計上、
()内は特別利益に計上しない場合の金額。

1. 平成17年度中間決算

主要勘定・利回・利鞘

77BANK

主要勘定（平残）

(単位：億円、%)

	16年中間期	17年中間期	前中間期比 増減率
貸出金	30,791	31,036	0.8
コア貸出金	28,983	29,957	3.4
事業性貸出	18,264	18,696	2.4
(うち除くスプレッド貸)	(14,093)	(13,622)	(3.3)
(うちスプレッド貸)	(4,171)	(5,074)	(21.6)
消費者ローン	6,539	6,681	2.2
(住宅ローン)	(5,799)	(5,971)	(3.0)
地公体等向け	4,180	4,580	9.6
有価証券	17,009	18,533	9.0
国債	8,701	9,409	8.1
社債	4,206	4,845	15.2
株式	648	670	3.4
預金 + 譲渡性預金	49,034	49,420	0.8
個人預金	33,171	33,613	1.3
法人預金	11,741	11,738	0.0

(注)コア貸出金は、預金保険機構・財務省等向け貸出金およびローン・クレジット・キャッシングを除いた貸出金

利回・利鞘

(単位：%)

	16年中間期	17年中間期	前中間期比 増減
貸出金利回	1.78	1.72	0.06
コア貸出金利回	1.89	1.78	0.11
事業性貸出	1.79	1.68	0.11
(うち除くスプレッド貸)	(2.18)	(2.14)	(0.04)
(うちスプレッド貸)	(0.49)	(0.43)	(0.06)
消費者ローン	2.42	2.41	0.01
(住宅ローン)	(2.07)	(2.07)	(0.00)
地公体向け	1.77	1.62	0.15
有価証券利回	1.24	1.16	0.08
預金等利回	0.03	0.02	0.01
資金スプレッド	1.46	1.42	0.04
総資金利鞘	0.31	0.28	0.03

参考

預り資産(未残)	1,748	2,882	64.9
----------	-------	-------	------

(注)預り資産は、投資信託、公共債、個人年金保険、外貨預金の合計

1. 平成17年度中間決算

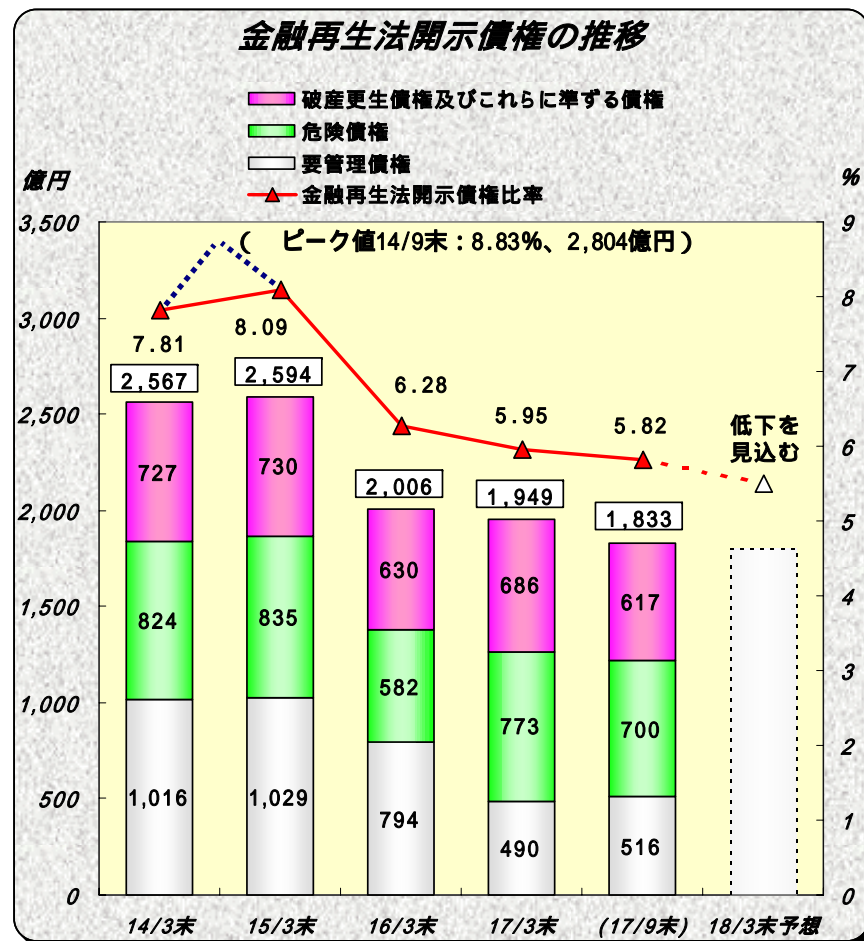
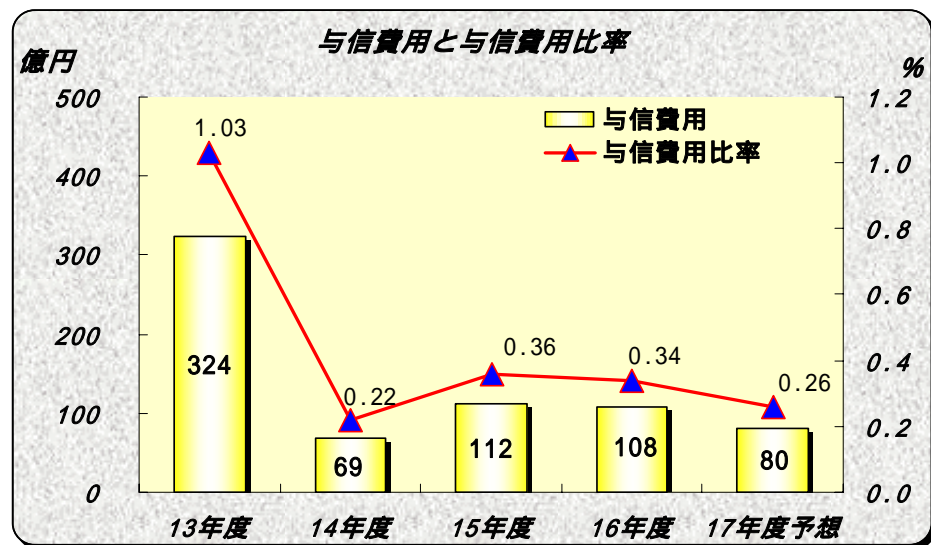
与信費用および金融再生法開示債権の状況 77BANK

与信費用の推移

(単位：億円)

	13年度	14年度	15年度	16年度		17年度	
				16年 中間期(注)	16年度	17年 中間期	17年度 予想
一般貸倒引当金 繰入額	75	9	60	65	65	6	5
不良債権 処理損失	249	78	172	60	173	59	85
(うち債権 売却損)	(4)	(28)	(63)	(2)	(11)	(12)	(N/A)
合計	324	69	112	5	108	53	80

(注) 損益計算書上は、一般貸倒引当金取崩額と個別貸倒引当金繰入額の差額(10億円)を特別利益に計上



営業力の強化

77 BANK

本部渉外体制の強化

本部の渉外専担人員を大幅に拡充 (17/10)

19名 35名体制へ

法人渉外体制の強化

ローンサポートチームの強化

ローンサポートチームを増員(4名 8名)

成長分野向け貸出への取組強化

ストラクチャードファイナンス案件への積極的な取組み

私募債引受への取組強化

PFI事業案件への取組み

ビジネスサポートチーム(4名)による推進強化

法人総合取引推進に向けた取組みの強化

M & A 業務の体制整備(17/11)

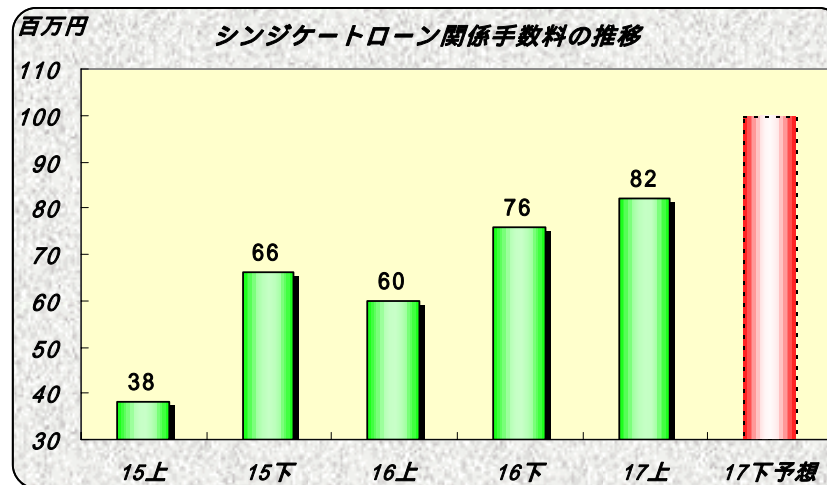
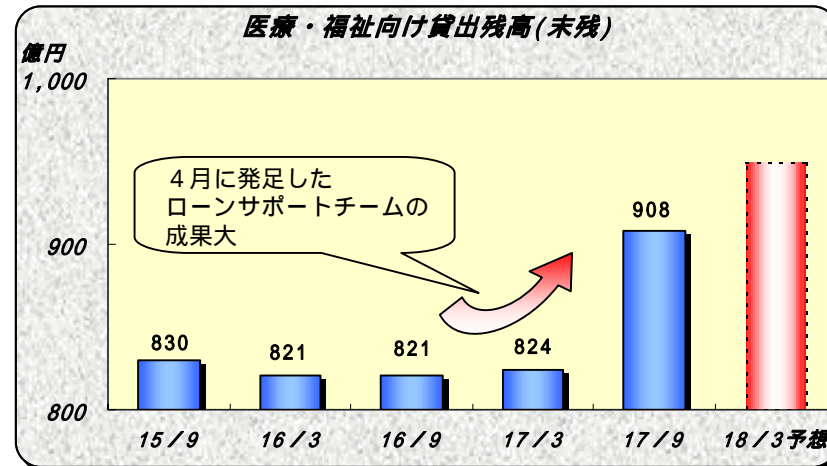
市場誘導業務への参入(17/11)

ビジネスマッチングの活用

・ビジネス商談会の開催(17/6)

企業再生支援体制の強化

事業再生・経営改善支援のための専門部署として
企業支援室 (3名)を新設(18/1)



営業力の強化

本部渉外体制の強化

個人渉外体制の強化

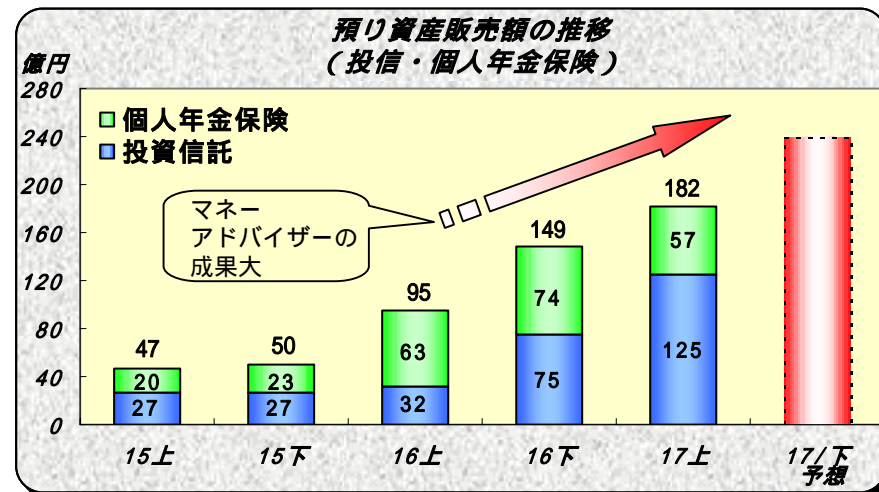
預り資産推進体制の強化

マネーアドバイザー(MA)を増員(6名 12名)
営業店バックアップの強化

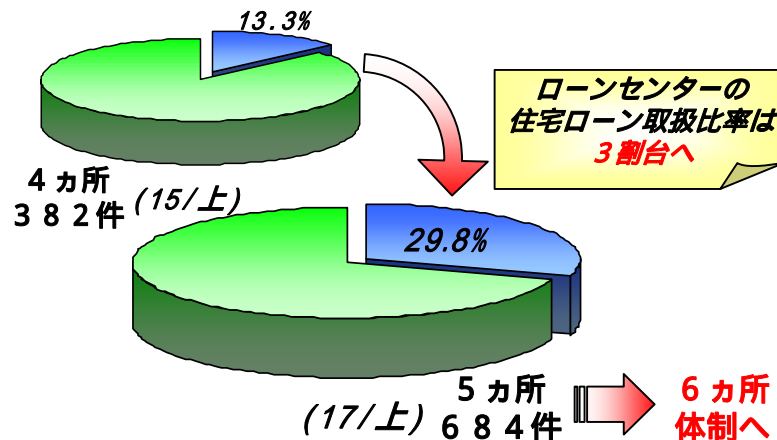
住宅ローン推進体制(業者向け渉外体制)の強化

住宅業者渉外専担者を増員(5名 8名)
ローンセンターを1カ所増設し6カ所体制に強化(17/10)
ローンセンターの営業をサポートするため、
中小住宅業者向け渉外専担者を新設(2名配置)

本部行員による重点推進地区への集中的な外訪活動の実施

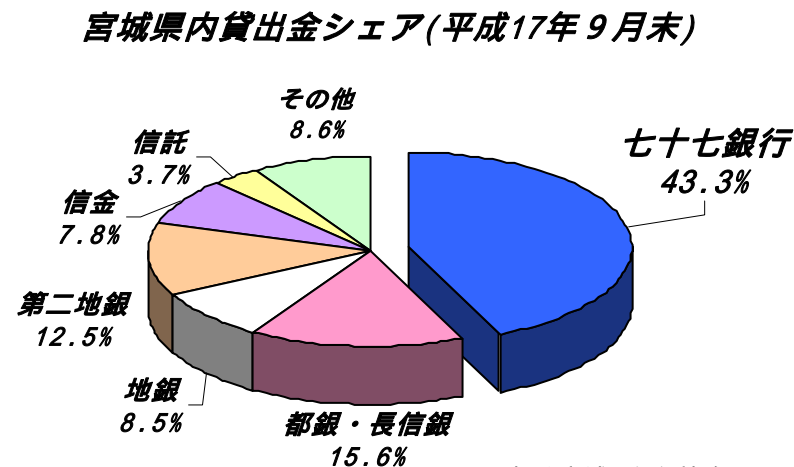
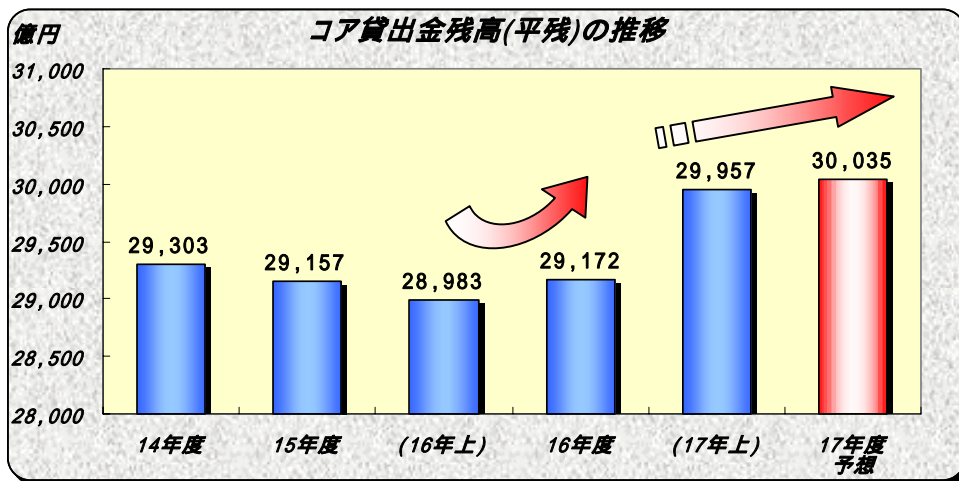


ローンセンターの住宅ローン取扱件数比率

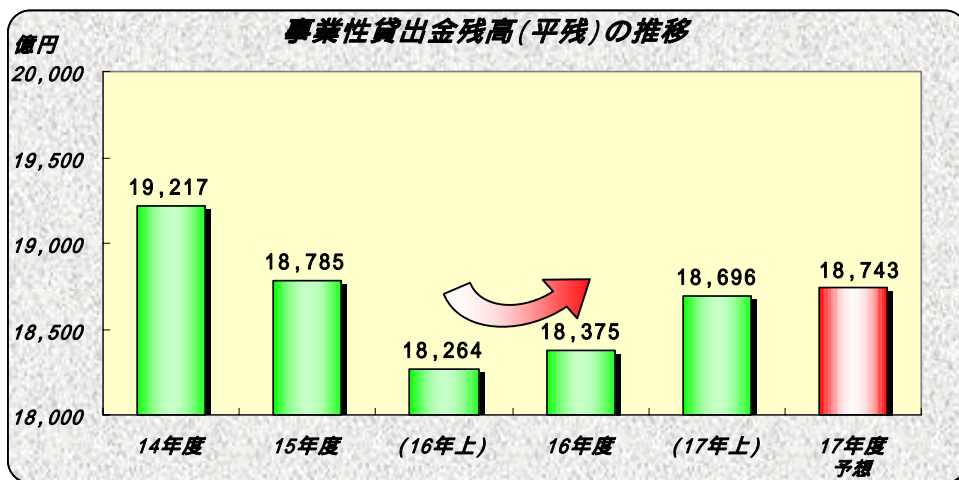


営業力の強化

コア貸出金増強への注力



出所:宮城県銀行協会ほか



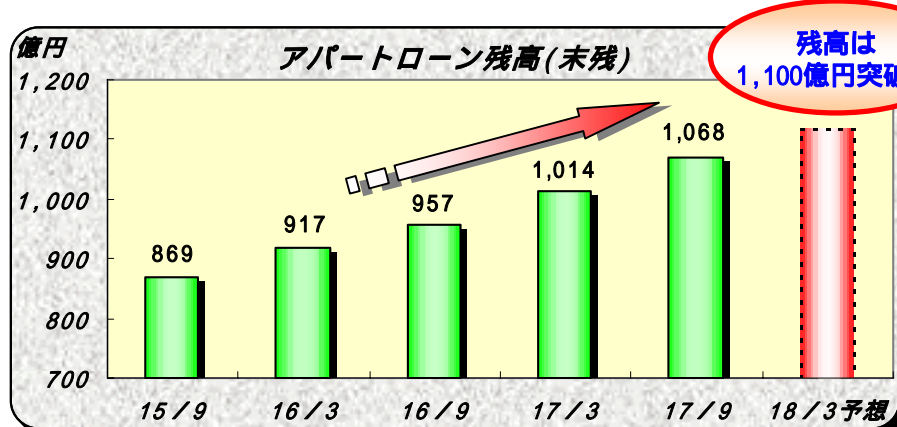
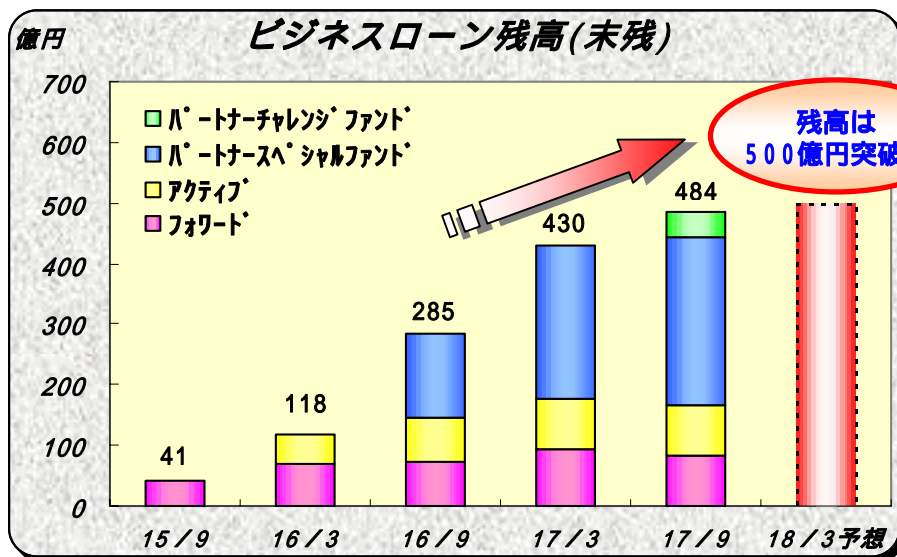
コア貸出金、事業性貸出金は増加基調に転換
 コア貸出金前年同期比 + 3.4 %
 県内シェアは高水準を維持

さらなる「貸出金増強」に向けて

営業力の強化

コア貸出金増強への注力

事業性貸出金の増強



ローンサポートチームとビジネスサポートチームの活用

ローンサポートチーム、ビジネスサポートチームによる東北地区県外エリアへの積極的な営業展開

新規取引先の拡大

地元中堅・中小企業向け貸出の推進

ビジネスローンへの取組強化

77ビジネスローン<アクティブ10・30>の商品改正による利便性向上(17/8)

セグメントに応じた財務制限条項付貸出の取扱継続

アグリビジネス向けローン商品の販売開始
(17/10)

アパートローンの増強

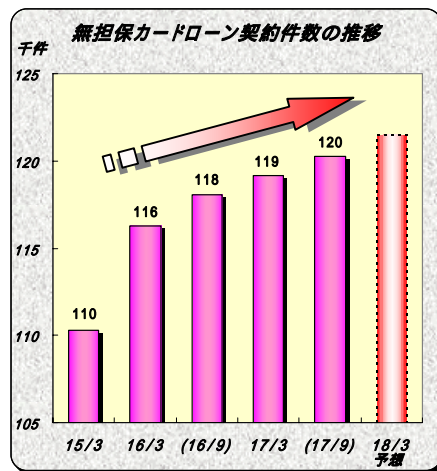
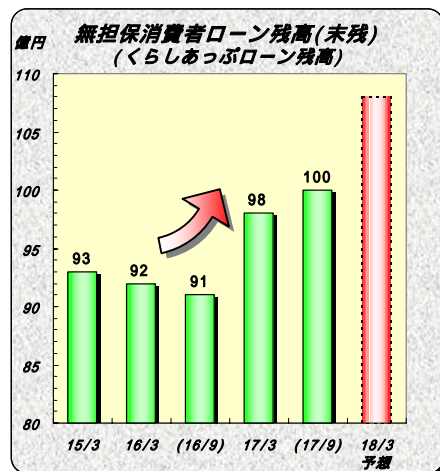
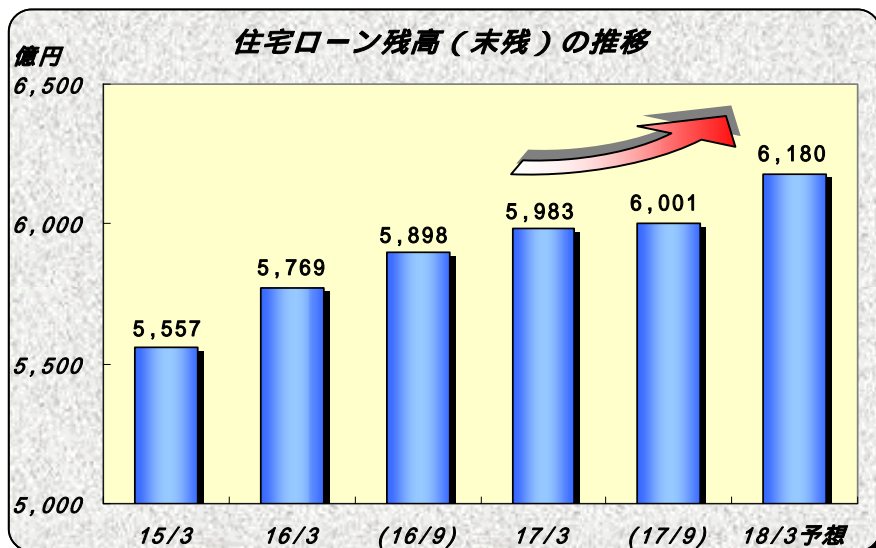
新しい審査体制の導入

信用格付に応じた決裁権限の拡大

営業力の強化

コア貸出金増強への注力

消費者ローンの増強



住宅ローンへの取組強化

ローンセンターの増設(17/4)、(17/10)

外部保証を活用した新商品投入による利用者層の拡大(17/10)

地域の特性に応じた商品の開発

「七十七災害対策ローン」の取扱開始(17/10)

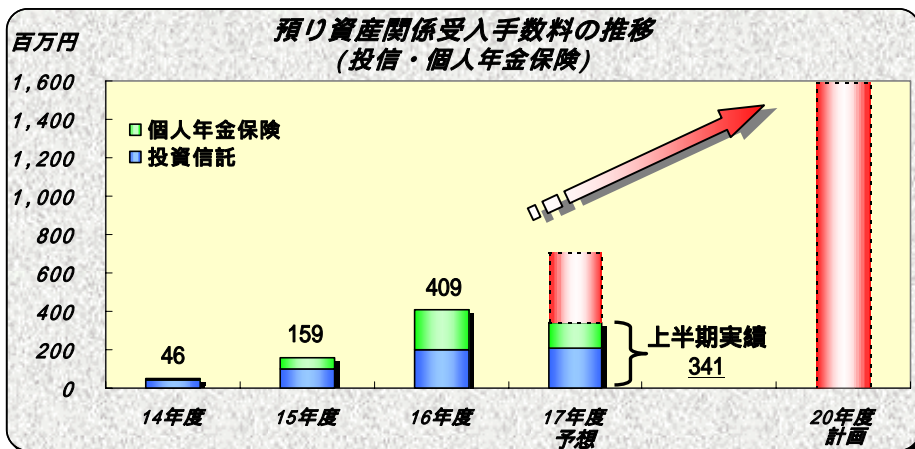
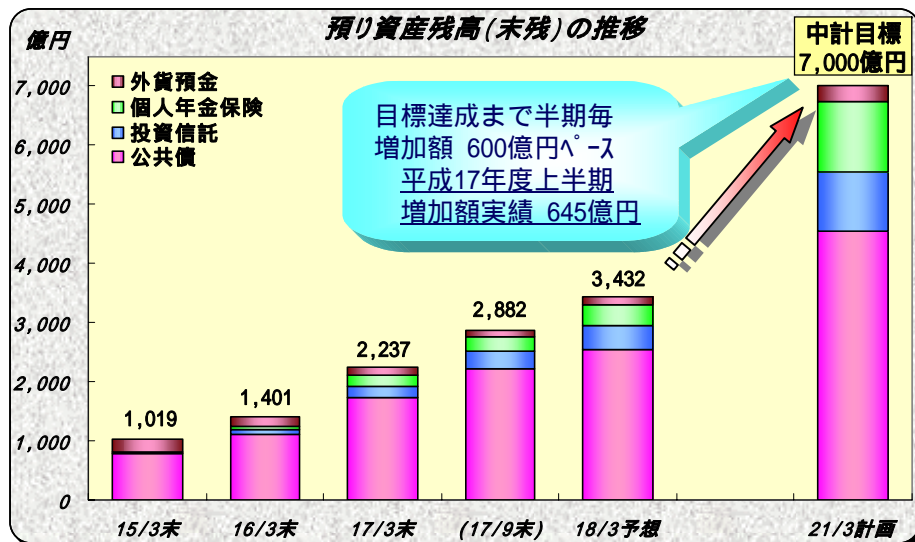
無担保消費者ローンの推進

無担保カードローンの推進

広告宣伝とDM等の活用による集中的な顧客開拓の推進

教育ローン等の提携ローンの推進

預り資産の推進



マネーアドバイザー(本部渉外)の活用

本部行員による集中的な外訪活動の実施(17/10)
富裕層・重点推進地区顧客の囲い込み

相談プラザ(17/7)、ご相談専用室(17/8)、(17/10)
の設置による窓口提案型営業体制の強化

販売商品の充実

投資信託新商品の取扱開始(17/10)

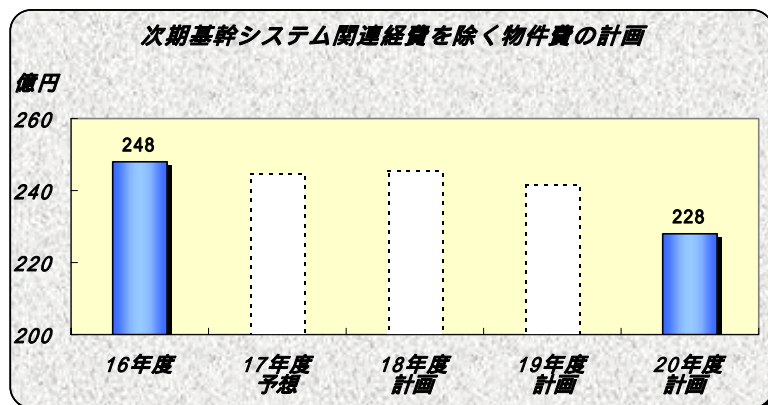
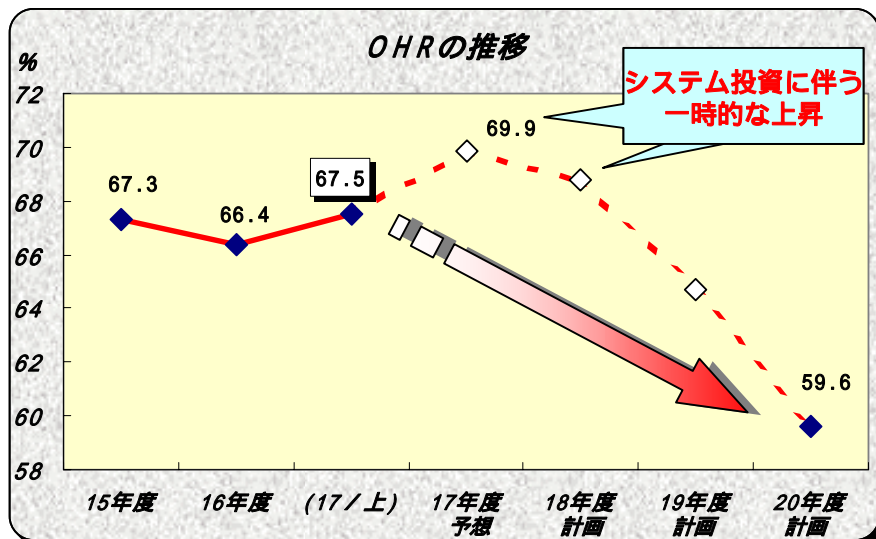
保険窓販規制緩和への対応

販売スキルの向上

MA、投信会社、保険会社の連携による販売
要員の育成

経営効率の改善

OHRの改善 ~ローコストオペレーションの強化に向けて~



コスト構造改革

アウトソーシングの推進

- 営業店業務のグループ会社へのアウトソーシング拡大
- 外部企業へのアウトソーシングの実施

業務プロセスの改善に向けたシステム投資を実施

行内文書の電子化の拡大

オープンプラットフォームによる情報系システムの構築 (~19年度)

- データの一元的収集・蓄積によるシステム開発の効率性向上と分析業務効率の改善

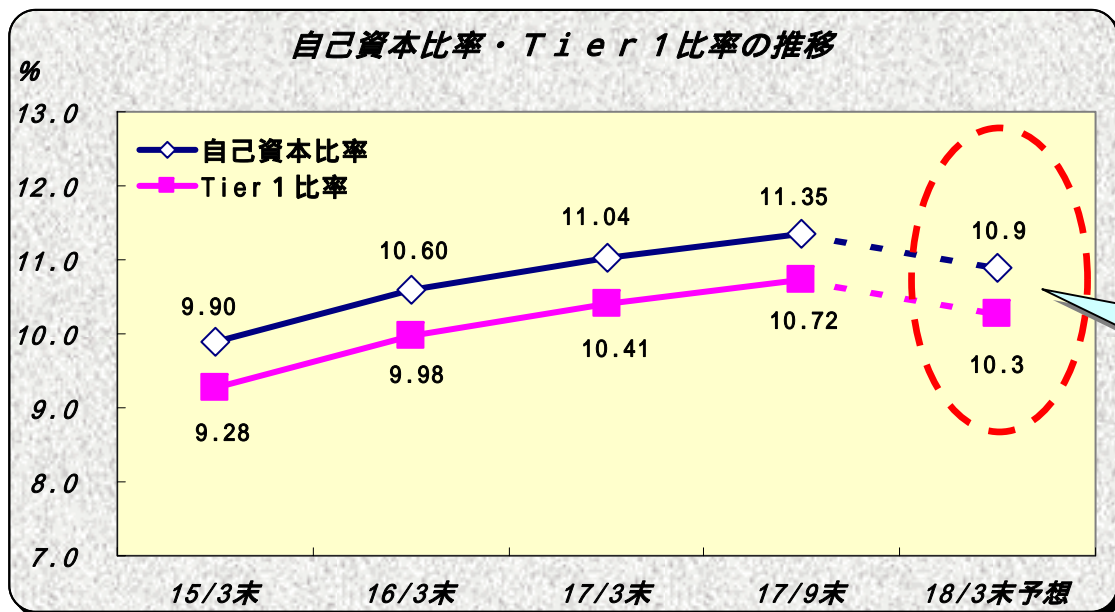
資産の収益性向上

- 不稼働資産の整理・圧縮・処分促進

2. 主要経営施策

健全性の維持（自己資本）

77BANK



平成17年9月末の自己資本比率は
11.35%と健全性を維持
(国際統一基準では13.04%)
同Tier 1比率も10.72%と
引続き高水準

収益拡大に向けた
リスクアセットの増加に伴い、
18年3月期の自己資本比率は、
若干の低下を見込む

自己資本の内訳（平成17年9月末）

税効果相当額の

Tier 1に対する割合
17.4%

バランスシート上の繰延税金資産の
Tier 1に対する割合は**0.6%**

税効果除きの自己資本比率
9.48%

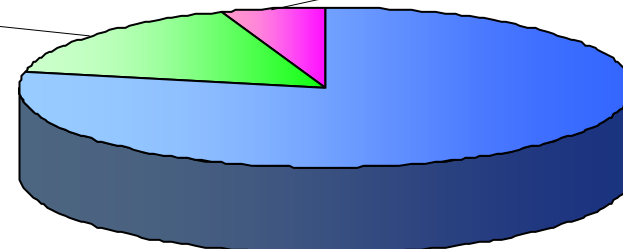
基本的項目
(Tier 1)
2,760

税効果相当額
481

税効果相当額を
除く基本的項目
2,279

補完的項目

161



(注) 税効果相当額は、その他有価証券の評価差額に係る繰延税金負債との相殺前の繰延税金資産

3. 平成17年度業績予想

損 益

77 BANK

(単位：億円、%)

	16年度 (実績)		17年度 (予想)	
		前年度比 増減額		前年度比 増減額
業 務 粗 利 益	838	13	816	22
資 金 利 益	741	10	727	14
役 務 取 引 等 利 益	104	2	106	2
国 債 等 債 券 損 益	2	2	5	7
経 費	556	17	571	15
一般貸倒引当金繰入前業務純益	282	4	245	37
[コア業務純益]	[284]	[6]	[240]	[44]
一般貸倒引当金繰入額	65	5	5	60
業 務 純 益	347	9	250	97
臨 時 損 益	179	5	90	89
株 式 等 関 係 損 益	0	2	0	0
不 良 債 権 処 理 損 失	173	1	85	88
経 常 利 益	168	4	160	8
当 期 純 利 益	89	32	90	1
与 信 費 用	108	4	80	28

3. 平成17年度業績予想

主要勘定・利回・利鞘

77 BANK

(単位：億円、%)

		16年度 (実績)	前年度比	17年度 (予想)	前年度比
主要勘定 (平残)	貸出金	30,870	0.8	30,746	0.4
	コア貸出金	29,172	0.1	30,035	3.0
	有価証券	17,469	8.1	18,732	7.2
	預金+譲渡性預金	48,892	2.2	49,173	0.6
利回・利鞘	貸出金利回	1.77	0.09	1.74	0.03
	コア貸出金利回	1.87	0.08	1.78	0.09
	有価証券利回	1.20	0.03	1.19	0.01
	預金等利回	0.03	0.00	0.03	0.00
	資金スプレッド	1.45	0.06	1.43	0.02
	総資金利鞘	0.31	0.00	0.26	0.05
参考	預り資産残高	2,237	59.7	3,432	53.4

(注) 前年度比は、主要勘定、預り資産が増減率、利回・利鞘がポイント差

中期経営計画の概要

当行が目指す
銀行像

地域と共に歩み、地域と共に発展する「ベストクオリティバンク」

名 称

「チャレンジ400」～コア業務純益400億円を目指して～

期 間

4年間（平成17年4月1日～平成21年3月31日）

基本的な取組み方針

「業務粗利益の着実な増加」と「ローコストオペレーション」への取組強化
地域・顧客・株主とのリレーションシップの強化
新たな視点で考え、挑戦する風土の醸成

基本目標

コア業務純益	380億円以上	（平成20年度）
コア貸出金平残	3兆円以上	（平成20年度）
預り資産残高	7,000億円以上	（平成20年度末）
OHR	60%以下	（平成20年度）
自己資本比率	12%以上	（平成20年度）

本資料の将来の業績に関わる記述については、その内容を保証するものではなく、経営環境の変化等による不確実性を有しておりますのでご留意下さい。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社七十七銀行 総合企画部

022-267-1111

企 画 課 (内線 3010・3011)

主 計 課 (内線 3050・3054)

広報・関連事業課 (内線 3020・3021)

インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.77bank.co.jp/>

七十七銀行